

# 日本橋老舗企業に学ぶ経営の知恵〜日本橋的経営のススム〜

3

【創業は易く守成は難し】…十八史略（唐）より  
日本橋は世界屈指の老舗集積地域。東京中央区の一地域でありながら、約二百社以上の老舗が現存する脅威の商業地域である。このコーナーでは各回二店舗ずつ老舗を取り上げ、老舗に共通する経営特徴から、経営の秘訣を探る。

日本橋めぐりの会 日本橋アクティブガイド 遠藤梨栄

## 食文化を担う

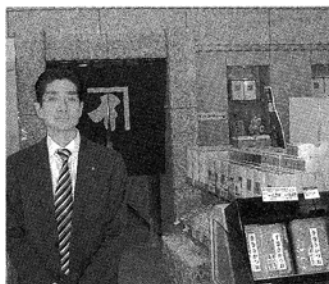
「榮太樓總本舗」は、創業百五十一年の和菓子の老舗である。金鈔や飴のユニークな形と、懐かしい味わいは昔から変わらない優しさに溢れている。「にんべん」は、創業三百九年の老舗。饅頭屋である。饅頭やつゆの素は、日本人の食卓に欠かせない家庭の温かい味として愛されている。

## 広がる

「榮太樓」は江戸末期、当時としては賞味期限が永く、量産可能な有平糖飴や甘名納糖などを創成、東京土産の代表としてその名が知れ渡った。戦後、量販店や百貨店と取引を始め、全国に広がっていった。



6代目細田安兵衛・現細田相談役



高津克幸副社長

「にんべん」は昭和四十四年、業界に先駆けてフレッシュパックを採用し、鮮度と品質を維持しつつ、饅頭削り節の安定供給を実現した。忙しい家庭でも手軽に饅頭の美味しさを味わえるようになったのである。両社は日本橋を拠点に力をつけ、全国に商いを広げていった大店である。食を通してお江戸日本橋の伝統の味や心を伝えるとともに、従業員の生活の質を向上させ、事業としての成長と安定も同時に成し遂げたのである。

江戸菓子の伝統と文化を支えるという創業時の商いに立ち返りつつある。職人の技や個性を大切に、シンプルで奇をてらわない味覚の原点となるような菓子作りを心がけている。「にんべん」は何度も経営危機を経験し、そのたびごとに知恵とアイデアで乗り越え、躍進してきた。そして戦後進めた多店舗展開と業務拡大を今見直そうとしている。食育や食文化体験等の啓蒙活動に力を入れ、今後本社ビルの建て替えとともに、本店の営業と饅頭を核とした飲食事業にも取り組んでいきたいという。

帰するグローバル化と健康志向も相まって、今や日本の食文化は世界的ブームとなりつつある。「榮太樓」は一時ニューヨークにも店を出したが、「食文化は最も保守的なもの」との実感を得て、販路拡大から、国内の

日本橋界隈では江戸文化隆盛とともに力をつけ、大店になった老舗も多い。事業拡大は消費者や従業員の幸せを広げるためのものであり、決して企業の損得だけではない。日本橋の老舗は不況や災害に遭っても商売を立て直すため、必ずこの地に戻ってくるが、拡大成長しても創業時の理念や想いは忘れず、事業の原点に立ち返ってくるのである。

## 経営のポイント

- ①「善く戦うものはこれを勢に求めて人に求めず」  
：孫子「虚実篇」（中国・春秋時代末）  
品質維持と量産化により実現した販路拡大は時流に乗ったものである。過剰な負担で人を疲弊させるのではなく、組織を勢いに乗せ事業を発展させるとともに、安定した経営環境を作ったことで、拡大と存続を同時に達成したのが老舗の大店である。
- ②「曲なれば則ち全し」  
：老子「道経」（中国・春秋時代末）  
成長しきつてしまえば、その先はない。原点回帰し、屈することで、パネのようにエネルギーを蓄積し、次の成長に備えるのである。老舗の量から質に転じるしなやかさは、まるで揉む竹のようである。

## 企業基本情報

- |  |  |
|--|--|
| <p>①株式会社 榮太樓總本舗<br/>屋号：[榮太樓總本舗]<br/>創業地：日本橋（初代は飯能の出身）<br/>代表者：細田眞<br/>事業内容：和菓子製造販売<br/>創業年：1857年（安政4年）<br/>資本金：2,500万円<br/>売上高：非公開<br/>社員数：300名<br/>所在地：日本橋1-2-5<br/>電話：03-3271-7785<br/>(03-5314-2800)<br/>URL：http://www.eitaro.com/</p> | <p>②株式会社 にんべん<br/>屋号：[にんべん]<br/>創業地：日本橋（初代は伊勢出身）<br/>代表者：12代 高津伊兵衛<br/>事業内容：饅頭および加工食品の製造販売<br/>創業年：1699年（元禄12年）<br/>資本金：8,800万円<br/>売上高：190億円<br/>社員数：210名<br/>所在地：日本橋室町2-3-1<br/>電話：03-3241-0241<br/>URL：http://www.ninben.co.jp/</p> |
|--|--|



日本橋めぐりの会…（日本橋老舗リレーツアー）や（日本橋オーダーメイドツアー）（日本橋交流会）（日本橋シャッターチャンSNSプロジェクト）などを通して、日本橋・京橋地区の街づくりを提案・実行・応援する有志の任意団体。URL：http://www.ninben.co.jp/